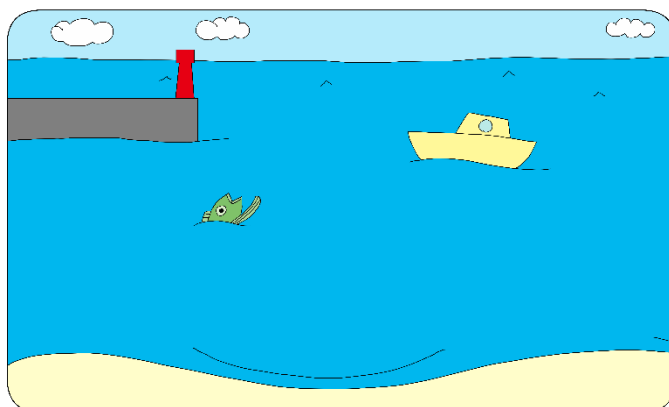


# 第5章 海で活動するための安全やマナー

## 1. 活動しやすい海はどんなところ？

海は地球の約7割を占めていますが、簡単に行ける海は限られています。簡単に行けて活動しやすい海は海岸です。海岸のうち、海水浴場などの砂浜や磯、干潟、堤防などが活動しやすい場所になります。ただし、道路上で交通ルールがあるように海においてもルールがあります。それに従い、気持ちよく過ごしましょう。



## 2. みんなが気持ち良く遊ぶためのルールやマナー、安全管理

海は非日常を味わえる場所のひとつです。しかし、海でのルールやマナー、安全管理の方法を知らないと思わぬアクシデントやトラブルになることもあります。そこで、海でのルールやマナー、安全管理の方法を知り実行して、みんなが気持ちよく遊んだり過ごせるようにしましょう。

## 3. 海のルールやマナー

海には漁業権「一定の水面において特定の漁業を一定の期間排他的に営む権利」が漁業法で定められ、漁業権に基づく漁業を営む権利を侵害する行為は、漁業法第195条に基づく漁業権侵害罪に該当することがあります(参考文献参照)。

また、漁港は漁師の他に運航業、港湾管理者など色々な人たちの仕事の場です。漁業権以外にも海上交通ルールである港則法などもあり、安易に入り込んだり、ましてや汚したり壊したりする行為はそれらのルールを侵害する行為に当たり罰せられることもあります。特に地域や都道府県によっては漁港に限らず、海岸に下りる行為そのものも嫌がられたり、生命を脅かす危険なところがあったり、使ってはいけない道具などもありますので注意が必要です。

漁港を含め海岸で遊ぶ場合は、海で仕事をしている人たちの邪魔にならないよう努めなければなりません。

## 4. 海の安全管理

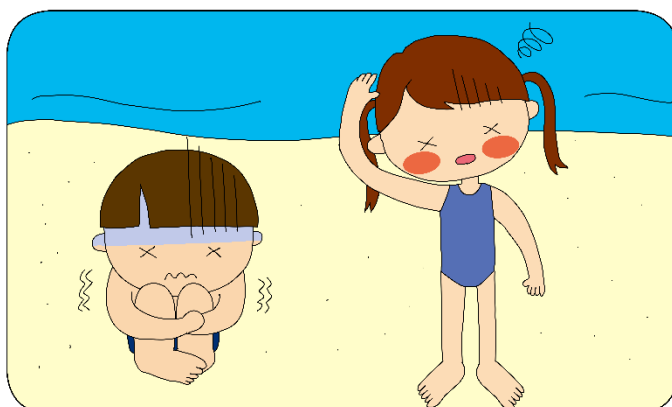
海では陸上と違った環境になるので、陸上とは異なった安全管理に勤めなければなりません。慣れていない人は潮風に当たっているだけでも体力を消耗してしまいます。以下に、海で心がけてほしいことや必ず行うこと、危険な状況や生物などを紹介します。

### 心がけること

- ・無理をしない
- ・過信しない
- ・適度に休む
- ・水分、塩分を十分に摂る
- ・慌てない
- ・危険なものに触れない
- ・海や空の様子を観察

### 必ず行うこと

- ・天気予報の確認(雷のとき、波が高いときは行かない、天気が悪化しそうなときは早めに切り上げる)
- ・潮汐表で干潮、満潮の時間を確認する
- ・使う道具の点検



## 第5章 海で活動するための安全やマナー

### 4. 海の安全管理

海では陸上と違った環境になるので、陸上とは異なった安全管理に勤めなければなりません。慣れていない人は潮風に当たっているだけでも体力を消耗してしまいます。以下に、海で心がけてほしいことや必ず行うこと、危険な状況や生物などを紹介します。

#### 心がけること

- ・無理をしない
- ・過信しない
- ・適度に休む
- ・水分、塩分を十分に摂る
- ・慌てない
- ・危険なものに触れない
- ・海や空の様子を観察

#### 必ず行うこと

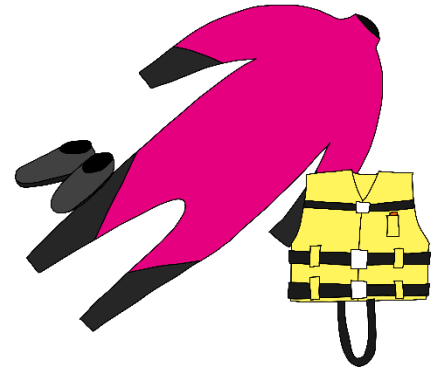
- ・天気予報の確認（雷のとき、波が高いときは行かない、天気が悪化しそうなときは早めに切り上げる）
- ・潮汐表で干潮、満潮の時間を確認する
- ・使う道具の点検

#### 安全に遊ぶために身に着けるもの

12歳以下の子どもたちはライフジャケットの着用が推奨されています。自分は大丈夫と過信せず、進んで着用し、他の子どもたちの見本となりましょう。

また、子どもたちは成人と比べ身体の表面積が大きく、水温は気温より低いので水上、水中では特に体温を奪われやすいです。ウェットスーツを着用したり、長く水に入らないようにし、低体温症にならないようにしましょう。

- ・ライフジャケット：浮力、体温低下防止
- ・ウェットスーツ：浮力、体温低下防止、身体の保護、日焼け防止
- ・ラッシュガード：日焼け防止、身体の保護
- ・グローブ（軍手でも可）：手指の保護
- ・ブーツや運動靴など：足の保護
- ・胴長（ウェーダー）：干潟や川での生物採取のときに使うと便利。但し、胴長の中に水が入ると濡れるだけでなく水で胴長が重くなり身動きが取れにくくなるため水が入らないように気を付けなければならない。
- ・シュノーケルセット（マスク、シュノーケル、フィン）：シュノーケリング時に必要。マスクとシュノーケルを着けることで海中の様子を観察することができます。フィンは泳ぐときの推進力を補助する役割があります。



#### あると便利なもの、楽しみが増すもの

- ・たも網、金魚網：魚の採取等
- ・スコップ、小さな熊手：砂や泥を掘って生物採取等
- ・白色トレイ：生物の観察用（特に干潟の生物観察に役立つ）
- ・虫かごなど透明で深さがあり上に蓋ができる容器：生物の観察用
- ・ブローワー、エアーストーン、エアーストーン：生物保護のため
- ・バケツ：生物の採取用
- ・耐水カメラ：生物観察、記録用



## 第5章 海で活動するための安全やマナー

### 5. 危険生物

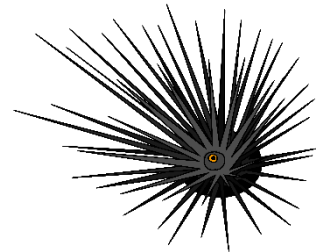
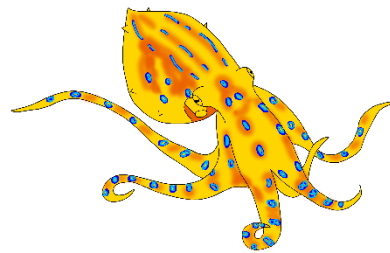
海には触れるとかぶれたり痛くなるものや刺さるとなかなか抜けなかったり毒があるもの、食べると死に至るものまである。ここでは、磯や砂浜、干潟で遊ぶときに気を付けたい生き物を紹介します。

#### 心がけること

- ・むやみに生き物に触らない。特によくわからない生き物には触らない。

#### 海で出会う可能性のある危険生物 一部紹介（天草編）

- ・ヒョウモンダコ
- ・カツオノエボシ
- ・アカエイ
- ・オニヒトデ
- ・ハブクラゲ
- ・オコゼ
- ・ガンガゼ
- ・ウツボ
- ・ラッコ
- ・イモガイ
- ・ゴンズイ
- ・ミノカサゴ
- ・アイゴ
- ・シロガヤ



※詳細は別資料の「海の危険生物リスト」をご覧ください。また、クイズ形式のミッションをクリアしながら自由研究にも使える「夏休みの自由研究in天草海部」もご活用下さい。  
(天草海部HP、天草・海のサポーターズテキストページ参照)

さあ、日差しも強くなり、水辺がキラキラと眩く光る季節となります！ぜひ家族や友人と水辺に出かけましょう。

ただ、水辺での遊びは非日常で楽しいものですが、家に帰るまでが遊び。無事に家に帰られるよう安全には十分気をつけて楽しんでください。

#### ●参考文献：

水産庁「漁業権について」HP

[https://www.jfa.maff.go.jp/j/enoki/gvogyouken\\_jouhou3.html](https://www.jfa.maff.go.jp/j/enoki/gvogyouken_jouhou3.html)

JF全漁連「海のルールとマナー教本を作成」2020修正。

<https://www.zengyoren.or.jp/information/detail.php?type=press&id=65>

熊本県「遊漁のルールとマナーについて（TVアニメ「放課後ていぼう日誌」とのタイアップ）」HP

<https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/94/50561.html>

福井県「海のルール」HP

<http://info.pref.fukui.jp/suisan/rlmn/umi/rule/index.html>

神奈川県「海のルールを守りましょう！！」HP

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/kb2/cnt/f790/p8874.html>

天草・海の冒険サポーターズテキスト

第5章「海で活動するための安全やマナー」資料集編

■発行：天草海部 ■企画・制作：浪崎直子・正角雅代・野間英樹 ■執筆：正角雅代・荒川 勝太

※本テキストは、2020年度地球環境基金の助成を受けて作成しました。

※本テキストでは、オリジナルを改変しての利用、有償配布、素材の流用を禁止します。

